

保育の実践力を育むなら

モンテッソーリ教師養成 国際資格取得コース



モンテッソーリ教育は、
子どもを観察することから始まる
“科学的な教育法”です。
子どもを中心とする
視点をもつことで
毎日の保育が変わります。

コースディレクター：
炭川純代



モンテッソーリ国際資格取得コース(2歳半～6歳)とは？

世界有数のモンテッソーリ教育機関であるAMS(アメリカ・モンテッソーリ協会)とMACTE(モンテッソーリ教師教育認定評議会)の認定を受けた日本で唯一のコースです。



モンテッソーリ教育が「分かる」から「できる」へ

確かなカリキュラムで子どもをしっかりと導ける力が育ちます

Point
1

学びを始めやすい
環境を整えました

保育士・幼稚園教諭の資格がなくてもOK! *
“子どもの発達を支える学び”を一から始められます。

*別途講義の受講が必要

Point
2

「実践力」が育つ、
1年8ヶ月の学び

モンテッソーリ教育は「子どもの発達を観る」教育。1年の実習を通して子どもを観察するからこそ、本物の実践力が身につきます。

Point
3

個別の状況に
応じたアドバイス

年3回、教師が実習園(勤務先で実習をする場合は勤務先)を訪問します。環境も含め、状況に応じた専門的なアドバイスが受けられます。

あなたの保育で、
こんな
“もやもや”
ありませんか？

- ☐ 「自分でやる!」と言われた時の対応にこまる
- ☐ 食事・着替えなどの自立をどう援助すべきか迷う
- ☐ 一人ひとりに合わせた関わりが難しい
- ☐ 思い通りにいかず癪癪をおこした時の対処法が分からない
- ☐ 怒らずに見守りたいのに、つい声を荒げてしまう
- ☐ 子どもへの“言葉かけ”に迷う
- ☐ 「これでいいのかな?」と自分の保育に自信が持てない

＼もしかしたら／

それを解くカギは

「モンテッソーリ教育」

にあるかもしれません。



子どもの自ら成長する力を引き出す

日本モンテッソーリ教育総合研究所

詳しくは
コチラ

